

妙法蓮華經。化城論品。第七

佛告諸比丘。乃往過去。無量無邊。不可思議。阿僧祇劫。爾時有佛。

名大通智勝如來。應供。正徧知。明行足。善逝。世間解。無上士。

調御丈夫。天人師。佛。世尊。其國名好成。劫名大相。諸比丘。

彼佛滅度已來。甚大久遠。譬如三千大千世界。所有地種。假使有人。

磨以爲墨。過於東方。千國土。乃下一點。大如微塵。又過千國土。復下一點。

如是展轉。盡地種墨。於汝等意云何。是諸國土。若筭師。若筭師弟子。

能得邊際。知其數不。不也世尊。諸比丘。是人所經國土。若點不點。

盡抹爲塵。一塵一劫。彼佛滅度已來。復過是數。無量無邊。百千萬億。

阿僧祇劫。我以如來。知見力故。觀彼久遠。猶如今日。爾時世尊。欲

じゅうせん(しぎ) にせつげいこん
重宣此義。而說偈言

がねんかこせーむりょうむへんこう うーぶつりょうぞくそん みようだいとうちしよ
我念過去世 無量無邊劫 有佛兩足尊 名大通智勝

にょにんいりきまーさんぜんだいせんどー じんしーしよぢーしゆ かいしつちーいーもく
如人以力磨 三千大千土 盡此諸地種 皆悉以爲墨

かーおーせんこくどー ないげーいちじんてん によぜーてんでんてん じんしーしよじんもく
過於千國土 乃下一塵點 如是展轉點 盡此諸塵墨

によぜーしよこくどー てんよーふーてんとう ぶーじんまッちーじん いちじんいーいッこう
如是諸國土 點與不點等 復盡抹爲塵 一塵爲一劫

しーしよみーじんじゆ ごとこうぶーかーぜー ひーぶつめつどーらい によぜーむりょうこう
此諸微塵數 其劫復過是 彼佛滅度來 如是無量劫

によらいむーげーちー ちーひーぶつめつどー ぎッしよもんぼーさつ によけんこんめつどー
如來無礙智 知彼佛滅度 及聲聞菩薩 如見今滅度

しよびーくーとうちー ぶッちーじよみーみよーう むーろーむーしよげー つうだつむりょうこう
諸比丘當知 佛智淨微妙 無漏無所礙 通達無量劫

ぶつこうしよびーくー だいとうちーしよぶつ じゆごーひやくしーじゆうまんノク なーゆーたーこう ごとぶつほんぎーどうじよ
佛告諸比丘。大通智勝佛。壽五百四十萬億。那由佗劫。其佛本坐道場。

はーまーぐんニー すいとくあーのくたーらーさんみやくさんぼーだい 一しよぶッぼつ ぶーげんざいぜん によぜーいッしよこう
破魔軍已。垂得阿耨多羅三藐三菩提。而諸佛法。不現在前。如是一小劫。

乃至十小劫。結跏趺坐。身心不動。而諸佛法。猶不在前。爾時切利諸天。

先為彼佛。於菩提樹下。敷師子座。高一由旬。佛於此座。當得阿耨多

羅三藐三菩提。適坐此座。時諸梵天王。雨衆天華。面百由旬。香風時

來。吹去萎華。更雨新者。如是不絕。滿十小劫。供養於佛。乃至滅度。

常雨此華。四王諸天。為供養佛。常擊天鼓。其餘諸天。作天伎樂。

滿十小劫。至于滅度。亦復如是。諸比丘。大通智勝佛。過十小劫。

諸佛之法。乃現在前。成阿耨多羅三藐三菩提。其佛未出家時。有

十六子。其第一者。名曰智積。諸子各有。種種珍異。玩好之具。聞

父得成。阿耨多羅三藐三菩提。皆捨所珍。往詣佛所。諸母涕泣。而

隨送之。其祖轉輪聖王。與一百大臣。及餘百千萬億人民。皆共圍繞。

ずいしーどつじょう げんよくしんこん だいつうちーしょうによらい くいようくぎよう そんなじゅつさんだん
隨至道場。咸欲親近。大通智勝如來。供養恭敬。尊重讚歎。到已

ずーめんらいそく にようぶつひつちー いっしんがッしよう せんこうせーそん いーげーじゅわつ
頭面禮足。繞佛畢已。一心合掌。瞻仰世尊。以偈頌曰

だいいーとくせーそん いーどーしゅじょうこー おーむーりようおくさい にーないとくじょうぶつ
大威德世尊為度衆生故於無量億歲爾乃得成佛
しょがんにーぐーそく ぜんざいきつむーじょう せーそんじんけーうー いちぎーじッしようこう
諸願已具足善哉吉無上世尊甚希有一坐十小劫
しんたいぎゅうしゅそく じょうねんあんぶーどう こーしんじょうたんぱく みーぞううーさんらん
身體及手足靜然安不動其心常憺怕未曾有散亂
くーきようようじゃくめつ あんじゅうむーろーほう こんじゃ けんせーそん あんノんじょうぶつどう
究竟永寂滅安住無漏法今者見世尊安穩成佛道
がーとつとくぜんりー しょうきようだいかんぎー しゅじょうじょうくーのつ もつみょうむーどうしー
我等得善利稱慶大歡喜衆生常苦惱盲冥無導師
ふーしきくーじんどう ふーちーくーげーだつ ちようやーぞうあくしゅ げんそんしよてんじゅ
不識苦盡道不知求解脫長夜增惡趣減損諸天衆
じゅうみょうにゅーおーみょうようふーもんぶつみょう こんぶつとくさいじょう あんノんむーろーほう
從冥入於冥永不聞佛名今佛得最上安穩無漏法
がーとうぎゅうてんにん いーとくさいだいいりー ぜーこーげんけいしゅ きーみょうむーじょうそん
我等及天人為得最大利是故咸稽首歸命無上尊

爾時十六王子。偈讚佛已。勸請世尊。轉於法輪。咸作是言。世尊說法。

多所安穩。憐愍饒益。諸天人民。重說偈言。

世雄無等倫。百福自莊嚴。得無上智慧。願為世間說。

度脫於我等。及諸衆生類。為分別顯示。令得是智慧。

若我等得佛。衆生亦復然。世尊知衆生。深心之所念。

亦知所行道。又知智慧力。欲樂及修福。宿命所行業。

世尊悉知已。當轉無上輪。

佛告諸比丘。大通智勝佛。得阿耨多羅三藐三菩提時。十方各五百萬億。

諸佛世界。六種震動。其國中間。幽冥之處。日月威光。所不能照。

而皆大明。其中衆生。各得相見。咸作是言。此中云何。忽生衆生。

うーこーツツかい しょてんくうでん ないしーほんぐう ろくしゆしんどう だいこうふーしよう へんまんせーかい
又其國界。諸天宮殿。乃至梵宮。六種震動。大光普照。徧滿世界。

しょうしよてんこう にーじーとうぼう ーこーひやくまんノク しょこくどーちゆう ほんでんくうでん こうみょうしよう
勝諸天光。爾時東方。五百萬億。諸國土中。梵天宮殿。光明照曜。

ばいおーじよみょう しょほんでんノウ かくさーぜーねん こんじゃくうでんこうみょう しゃくしよみーうー いーがーいんねん
倍於常明。諸梵天王。各作是念。今者宮殿光明。昔所未有。以何因緣。

にーげんしーそう ぜーじーしよぼんでんノウ そつかくそうけい ぐーぎーしーじー にーひーしゆちゆう うーいちだいぼんでんノウ
而現此相。是時諸梵天王。即各相詣。共議此事。而彼衆中。有一大梵天王。

みょうくーいっさい いーしよぼんじゆ にーせつげーこん
名救一切。為諸梵衆。而說偈言

がーとうしよ くうでん こうみょうしゃくみーうー しーぜーがーいんねん ぎーかくぐーぐーしー
我等諸宮殿光明 昔未有此是何因緣 宜各共求之

いーだいとくてんしよう いーぶつしゆつせーけん にーしーだいこうみょう へんじよつおーじつぼう
為大德天生 為佛出世間 而此大光明 徧照於十方

にーじーこーひやくまんノツこくどー しょぼんでんノウ よーくうでんくー かくいーえーこく じようしよてんげー ぐーけいせい
爾時五百萬億國土。諸梵天王。與宮殿俱。各以衣祴。盛諸天華。共詣西

ほう すいじんぜーそう けんたいつうちーしようにょらい しょうどうじよう ぼーだいじゆげー ぎーしーしーぎー しょうてん
方。推尋是相。見大通智勝如來。處于道場。菩提樹下。坐師子座。諸天。

りゅうおう けんだつばー きん(なら) (まこ)らーがー にんびーにんとう くいぎょういーによう ぎつけんじゆろくおうじー
龍王。乾闥婆。緊那羅。摩睺羅伽。人非人等。恭敬圍繞。及見十六王子。

しょうぶつてんぼつりん　そくじーしょぼんでんろう　ずーめんらいぶつ　にようひやくせんそう　そくいーてんげー　にーさんぶつ
請佛轉法輪。　即時諸梵天王。　頭面禮佛。　繞百千市。　即以天華。　而散佛

じょう　こーしょさんげー　によしゆみーせん　びょういーくーよう　ぶつぼーだいじゆ　こーぼーだいじゆ　こうじゆうゆーじゆん
上。　其所散華。　如須彌山。　并以供養。　佛菩提樹。　其菩提樹。　高十由旬。

けーくーよういー　かくいーくうでん　ぶーじようひーぶつ　にーさーぜーごん　ゆいけんあいみん　にようやくがーとう
華供養已。　各以宮殿。　奉上彼佛。　而作是言。　唯見哀愍。　饒益我等。

しょうこんくうでん　がんすいのうじよ　じーしょぼんでんろう　そくおーぶつぜん　いっしんどつじょう　いーげーじゆわつ
所獻宮殿。　願垂納處。　時諸梵天王。　即於佛前。　一心同聲。　以偈頌曰

せーそんじんけーうー　なんかーとくちーくう　ぐーむーりようくーどく　のうくーこーいっさい
世尊甚希有難可得值遇　具無量功德能救護一切

てんにんしーだいしー　あいみんノーせーけん　じつぼつしよしゆじょう　ぶーかいむーにようやく
天人之大師哀愍於世間　十方諸衆生　普皆蒙饒益

がーとうしよじゆうらい　こーひやくまんノツこく　しゃじんぜんじょうらく　いーくーよつぶつこー
我等所從來　五百萬億國捨深禪定樂　為供養佛故

がーとうせんぜーふく　くうでんじんこんじき　こんニーぶーせーそん　ゆいがんあいのうじゆ
我等先世福宮殿甚嚴飾　今以奉世尊　唯願哀納受

にーじーしょぼんでんろう　げーさんぶつちー　かくさーぜーごん　ゆいがんせーそん　てんノーほうりん　どーだつしゆじょう
爾時諸梵天王。　偈讚佛已。　各作是言。　唯願世尊。　轉於法輪。　度脫衆生。

かいねーはんどう　じーしょぼんでんろう　いっしんどつじょう　にーせつげーごん
開涅槃道。　時諸梵天王。　一心同聲。　而說偈言

せーおつりようそくそん ゆいがんえんぜつぼう いーだいじーひーりき どーくーのうしじゅよう
世雄兩足尊 唯願演說法 以大慈悲力 度苦惱衆生

にーじーだいつうちーしようによらい もくねんこーしー うーしよびーくー とつなんほう こーひやくまんノツこくどー
爾時大通智勝如來。默然許之。又諸比丘。東南方。五百萬億國土。

しよだいぼんノう かくじーけんくうでん こうみょうししようよう しゃくしよみーうー かんぎーゆーやく しようけーうーしん
諸大梵王。各自見宮殿。光明照曜。昔所未有。歡喜踊躍。生希有心。

そっかくそうけい ぐーぎーしーじー じーひーしゅちゅつ うーいちだいぼんでんノう みようわつだいひー いーしよぼんじゅ
即各相詣。共議此事。時彼衆中。有一大梵天王。名曰大悲。為諸梵衆。

にーせつげーこん
而說偈言

ぜーじーがーいんねん にーげんによしーそう がーとうしよくうでん こうみょうしやくみーうー
是事何因緣 而現如此相 我等諸宮殿 光明 昔未有

いーだいとくてんししよう いーぶつしゅつせーけん みーぞうけんしーそう とつぐーいッ しんぐー
為大德天生 為佛出世間 未曾見此相當共一心求

かーせんまんノくどー じんこうぐーすいしー たーぜーぶつしゅつせー どーだッくーしゅじゅよう
過千萬億土 尋光共推之 多是佛出世 度脫苦衆生

にーじーごーひやくまんノく しよぼんでんノう よーくうでんくー かくいーえーこく じようしよてんげー ぐーけいさいほつほう
爾時五百萬億。諸梵天王。與宮殿俱。各以衣祴。盛諸天華。共詣西北方。

すいじんぜーそう けんだいつうちーしよつによらい しよつーどうじよう ぼーだいじゅげー ぜーしーしーぜー しよてんりゆうおう
推尋是相。見大通智勝如來。處于道場。菩提樹下。坐師子座。諸天龍王。

けんだつばー きん(なら) (まご)らーがー にんびーにんとつ くーぎょういーによう ぎっけんじゆつろくおうじー
乾闥婆。緊那羅。摩睺羅伽。人非人等。恭敬圍繞。及見十六王子。

しょうぶつてんぼうりん じーしよほんでんろう ずーめんらいぶつ にようひやくせんそう そくいーてんげー にーさんぶつじよう
請佛轉法輪。時諸梵天王。頭面禮佛。繞百千匝。即以天華。而散佛上。

しよさんしーけー によしゆみーせん びよういーくーよう ぶつぼーだいじゆ けーくーよういー かくいーくうでん ぶー
所散之華。如須彌山。并以供養。佛菩提樹。華供養已。各以宮殿。奉

じようひーぶつ にーさーぜーこん ゆいけんあいみん にようやくがーとう しょうこんくうでん かんすいのうじよ にー
上彼佛。而作是言。唯見哀愍。饒益我等。諸獻宮殿。願垂納處。爾

じーしよほんでんろう そくおーぶつぜん いっしんどうじよう いーげーじゆわつ
時諸梵天王。即於佛前。一心同聲。以偈頌曰

しよつじゆてんちゆうてん かーりよつびんがーしよつ あいみんじゆじようじや がーとうこんぎょうらひ
聖主天中天迦陵頻伽聲 哀愍衆生者 我等今敬禮

せーそんじんけーらうー くーおんないいちげん いっびやくはちじつこう くうかーむーらうーぶつ
世尊甚希有 久遠乃一現 一百八十劫 空過無有佛

さんすくどうじゆうまん しょうてんじゆげんじしよう こんぶつしめつとーせー いーしゆじようさーげん
三惡道充滿 諸天衆減少 今佛出於世 爲衆生作眼

せーけんしよきーしゆ くーごーおーいっさい いーしゆじようしーぶー あいみんにようやくしや
世間所歸趣 救護於一切 爲衆生之父 哀愍饒益者

がーとうしゆくふくきょう こんとくちーせーそん
我等宿福慶 今得值世尊

にーじーしょぼんでんノウ　げーさんぶツチー　かくさーぜーこん　ゆいがんせーそん　あいみんいッさい　てんノーほうりん
爾時諸梵天王。偈讚佛已。各作是言。唯願世尊。哀愍一切。轉於法輪。

どーだッしゅじょう　じーしょぼんでんノウ　いッしんどうしょう　にーせつげーこん
度脫衆生。時諸梵天王。一心同聲。而說偈言

だいしやうてんぼうりん　けんじーしょほうそう　どーくーのうしゅじょう　りやうとくだいかんぎー
大聖轉法輪 顯示諸法相 度苦惱衆生 令得大歡喜

しゅじょうもんしーほう　とくどくたやくくしやうてん　しよあくどうげんしやう　にんぜんしやそうやく
衆生聞此法 得道若生天 諸惡道減少 忍善者增益

にーじーだいつうちーしやうによらい　もくねんこーしー　うーしよびーくー　なんほうこーひやくまんノッこくとー　しよだいぼんノウ
爾時大通智勝如來。默然許之。又諸比丘。南方五百萬億國土。諸大梵王。

かくじーけんくうてん　こつみやうしやうよう　しやくしよみーうー　かんぎーゆーやく　しやうけーうーしん　そツかくそうけい
各自見宮殿。光明照耀。昔所未有。歡喜踊躍。生希有心。即各相詣。

ぐーぎーしーじー　いーがーいんねん　がーとつくうてん　うーしーこうよう　にーひーしゅちゆう　うーいちだいはんでんノウ
共議此事。以何因緣。我等宮殿。有此光曜。而彼衆中。有一大梵天王。

みやうわつみやうほう　いーしよぼんじゅ　にーせつげーこん
名曰妙法。為諸梵衆。而說偈言

がーとつしよ　くうてん　こつみやうじんいーよう　しーひーむーいんねん　ぜーそうぎーべーしー
我等諸宮殿 光明甚威曜 此非無因緣 是相宜求之

かーおーひやくせんこう　みーぞうけんぜーそう　いーだいとくてんしやう　いーぶッしゅッせーけん
過於百千劫 未曾見是相 為大德天生 為佛出世間

爾時五百萬億。諸梵天王。與宮殿俱。各以衣被。盛諸天華。共詣北方。

推尋是相。見大通智勝如來。處於道場。菩提樹下。坐師子座。諸天。龍

王。乾闥婆。緊那羅。摩睺羅伽。人非人等。恭敬圍繞。及見十六王子。

請佛轉法輪。時諸梵天王。頭面禮佛。繞百千匝。即以天華。而散佛上。

所散之華。如須彌山。并以供養。佛菩提樹。華供養已。各以宮殿。奉

上彼佛。而作是言。唯見哀愍。饒益我等。諸獻宮殿。願垂納處。爾

時諸梵天王。即於佛前。一心同聲。以偈頌曰

世尊甚難見 破諸煩惱者 過百三十劫 今乃得一見

諸飢渴衆生 以法雨充滿 昔所未曾覩 無量智慧者

如優曇波羅 今日乃值遇 我等諸宮殿 蒙光故嚴飾

世尊大慈悲 唯願垂納受

爾時諸梵天王。偈讚佛已。各作是言。唯願世尊。轉於法輪。令一切世間。

諸天。魔梵。沙門。婆羅門。皆獲安穩。而得度脫。時諸梵天王。一心同聲。

以偈頌曰

唯願天人尊 轉無上法輪 擊于大法鼓 而吹大法螺

普雨大法雨 度無量衆生 我等咸歸請 當演深遠音

爾時大通智勝如來。默然許之。西南方。乃至下方。亦復如是。爾時上方。

五百萬億國土。諸大梵王。皆悉自覩。所止宮殿。光明威曜。昔所未有。

歡喜踊躍。生希有心。即各相詣。共議此事。以何因緣。我等宮殿。有

斯光明。而彼衆中。有一大梵天王。名曰尸棄。爲諸梵衆。而說偈言

今以何因緣我等諸宮殿威德光明曜嚴飾未曾有

如是之妙相昔所未聞見為大德天生為佛出世間

爾時五百萬億諸梵天王與宮殿俱各以衣被盛諸天華共詣下方

推尋是相見大通智勝如來處于道場菩提樹下坐師子座諸天龍

王乾闥婆緊那羅摩睺羅伽人非人等恭敬圍繞及見十六王子

請佛轉法輪時諸梵天王頭面禮佛繞百千匝即以天華而散佛上

所散之華如須彌山并以供養佛菩提樹華供養已各以宮殿奉

上彼佛而作是言唯見哀愍饒益我等所獻宮殿願垂納處時

諸梵天王即於佛前一心同聲以偈頌曰

善哉見諸佛救世之聖尊能於三界獄勉出諸衆生

普ふ智ち天てん人にん尊そん 愍みん哀ない群ぐん萌み類りゆう 能のう開かい甘かん露ろ門もん 廣こう度ど於お一い切っ

 於お昔しやく無む量りやう劫こつ 空くう過か無む有う佛ぶつ 世せ尊そん未み出しゅつ時じ 十じつ方ぽう常じやう闇あん瞋みやう

 三さん惡なく道どう增ぞう長ちやう 阿あ脩しゆ羅ら亦やく盛じやう 諸しよ天てん衆じゆ轉てん減げん 死し多た墮だ惡あく道どう

 不ふ從じゆつ佛ぶつ聞もん法ぽう 常じやう行ぎやう不ふ善ぜん事じ 色しき力りき及ぎやう智ち慧え斯し等とう皆かい減げん少しやう

 罪ざい業ごう因いん緣ねん故こ 失しつ樂らく及ぎやう樂らく想そう 住じゆ於う邪あ見けん法ぽう 不ふ識しき善ぜん儀ぎ則そく

 不ふ蒙む佛ぶつ所しよ化け 常じやう墮だ於お惡あく道どう 佛ぶつ爲ち世せ間けん 眼げん久く遠おん時じ乃ない出しゅつ

 哀あい愍みん諸しよ衆じゆ生じやう 故こ現げん於の世せ間けん 超ちやう出しゅつ成じやう正じやう覺じやく 我が等とう甚じん欣こん慶きやう

 及ぎ餘ゆ一いつ切さい衆しゆ 喜き歎たん未み曾ぞう有う 我が等とう 諸しよ宮くう殿でん 蒙む光こう故こ嚴こん飾じき

 今こん以に奉ぶ世せ尊そん 唯ゆい垂すい哀あ納のう受じゆ 願がん以に此し功く德とく 普ふ及ぎ於う一いつ切さい

 我が等とう與よ衆しゆ生じやう 皆かい共ぎ成じやう佛ぶつ道どう

にーじーごーひやくまんノク しょぼんでんノウ げーさんぶツチー かくびやくぶつこん ゆいがんせーそん てんノーほうりん
爾時五百萬億。諸梵天王。偈讚佛已。各白佛言。唯願世尊。轉於法輪。
たーしょあんノん たーしよどーだつ じーしよぼんでんノウ にーせつげーこん
多所安穩。多所度脫。時諸梵天王。而說偈言

せーそん てんぼつりん きゃツ かんろーほツクー ぞーくーのうしゆじよう かいじーねー ほんどう
世尊轉法輪 擊甘露法鼓 度苦惱衆生 開示涅槃道

ゆいがんじゆがーししよう いーだいみー みよう おん あいみんにーふーえん むーりようこうじゆうほう
唯願受我請 以大微妙音哀愍而敷演 無量劫習法

にーじーだいとうちーししようによらい じゆじツほう しょぼんでんノウ ぎゆうじゆうろくおうじーしよう そくじーさんてん
爾時大通智勝如來。受十方。諸梵天王。及十六王子請。即時三轉。

じゆうにーぎようほうりん にやくしやもん (ぼら)もん にやくてん まーぼん ぎゆうよーせーけん しょふーのうてん
十二行法輪。若沙門。婆羅門。若天。魔梵。及餘世間。所不能轉。

いーぜーくー ぜーくーじゆつ ぜーくーめつ ぜーくーめつどう ぎゆつこうせつ じゆうにーいんねんほう むーみようえんぎよう
謂是苦。是苦集。是苦滅。是苦滅道。及廣說。十二因緣法。無明緣行。

ぎようえんしき しきえんみようしき みようしきえんろくにゆつ ろくにゆうえんそく そくえんじゆ じゆえんない あいえんしゆ
行緣識。識緣名色。名色緣六入。六入緣觸。觸緣受。受緣愛。愛緣取。

しゆえんヌー うえんししよう しょうえんろつじー うえーひーくーのう むーみよつめツそくぎようめつ ぎようめツそくしきめつ
取緣有。有緣生。生緣老死。憂悲苦惱。無明滅則行滅。行滅則識滅。

しきめツそくみようしきめつ みようしきめツそくろくにゆつめつ ろくにゆうめツそくそくめつ そくめツそくじゆめつ じゆ
識滅則名色滅。名色滅則六入滅。六入滅則觸滅。觸滅則受滅。受

滅則愛滅。愛滅則取滅。取滅則有滅。有滅則生滅。生滅則老死。憂

悲苦惱滅。佛於天人。大衆之中。說是法時。六百萬億。那由佗人。以不受。

一切法故。而於諸漏。心得解脫。皆得深妙禪定。三明六通。具八解脫。

第二。第三。第四說法時。千萬億。恆河沙。那由佗等衆生。亦以不受。

一切法故。而於諸漏。心得解脫。從是已後。諸聲聞衆。無量無邊。

不可稱數。爾時十六王子。皆以童子出家。而爲沙彌。諸根通利。智

慧明了。已曾供養。百千萬億諸佛。淨修梵行。求阿耨多羅三藐

三菩提。俱白佛言。世尊。是諸無量。千萬億。大德聲聞。皆已成就。世

尊。亦當爲我等。說阿耨多羅三藐三菩提法。我等聞已。皆共修學。世尊。

我等志願。如來知見。深心所念。佛自證知。爾時轉輪聖王。所將衆中。

八萬億人。見十六王子出家。亦求出家。王即聽許。爾時彼佛。受

沙彌請。過二萬劫已。乃於四衆之中。說是大乘經。名妙法蓮華。

教菩薩法。佛所護念。說是經已。十六沙彌。爲阿耨多羅三藐三菩提故。

皆共受持。諷誦通利。說是經時。十六菩薩沙彌。皆悉信受。聲聞衆中。

亦有信解。其餘衆生。千萬億種。皆生疑惑。佛說是經。於八千劫。

未曾休廢。說此經已。即入靜室。住於禪定。八萬四千劫。是時

十六菩薩沙彌。知佛入室。寂然禪定。各昇法座。亦於八萬四千劫。

爲四部衆。廣說分別。妙法華經。一一皆度。六百萬億。那由他。恆

河沙等衆生。示教利喜。令發阿耨多羅三藐三菩提心。大通智勝佛。

過八萬四千劫已。從三昧起。往詣法座。安詳而坐。普告大衆。是十

ろくぼーさつしやみー じん二けうー しょこんつうりー ちーえーみよつりよう 一いぞうくーよう むりようせんまん
六菩薩沙彌。甚為希有。諸根通利。智慧明了。已曾供養。無量千萬

ノくしゅしよぶつ おーしよぶつしよ じようしゅほんぎきう じゅじーぶつちー かいじーしゅじよう りようにゆつてちゆつ
億數諸佛。於諸佛所。常修梵行。受持佛智。開示衆生。令人其中。

によとうかいとう さくさくしんこん にくーようしー しょいーしやがー にかくしよもん びやくしーぶつ ぎつしよぼーさつ
汝等皆當。數數親近。而供養之。所以者何。若聲聞。辟支佛。及諸菩薩。

のうしん ぜーじゆろくぼーさつ しょせつぎきうほう じゅじーふーきーしや ぜーにん かいとうとく あーのくたー
能信。是十六菩薩。所說經法。受持不毀者。是人。皆當得。阿耨多

らーさんみやくさんぼーだい にらいしーえー ぶつこうしよびーくー ぜーじゆろくぼーさつ じようぎきうせつぜー
羅三藐三菩提。如來之慧。佛告諸比丘。是十六菩薩。常樂說是。

みようほうれんげーきよう いちいちぼーさつ しょけーるつびやくまんノく なーゆーたー こうがーしやとうしゅじよう
妙法蓮華經。一一菩薩。所化六百萬億。那由佗。恆河沙等衆生。

せーせーしよしよつ よーぼーさつくー じゅつてーもんほう しっかいしんげー いーしーいんねん とくちーしーまんノく
世世所生。與菩薩俱。從其聞法。悉皆信解。以此因緣。得值四萬億。

しよぶつせーそん うーこんふーじん しょびーくー がーこんこーによ ひーぶつでーしー じゆろくくしやみー こんかいとく
諸佛世尊。于今不盡。諸比丘。我今語汝。彼佛弟子。十六沙彌。今皆得。

あーのくたーらーさんみやくさんぼーだい おーじつぼつこくどー げんざいせつぼつ うーむりようひやくせんまんノく ぼー
阿耨多羅三藐三菩提。於十方國土。現在說法。有無量百千萬億。菩

さつしよもん いーいーけんぞく こーにーしやみー とうぼつさーぶつ いちみようあーしゆく ざいかんぎーこく にー
薩聲聞。以為眷屬。其二沙彌。東方作佛。一名阿閼。在歡喜國。二

みょうしゅみーちよう とつなんほうにーぶつ いちみょうしーしーおん にーみょうしーしーそう なんほうにーぶつ いち

名須彌頂。東南方二佛。一名師子音。二名師子相。南方二佛。一

みょうこーくうじゅう にーみょうじょうめつ さいなんほうにーぶつ いちみょうたいそう にーみょうぼんそう さいほうにーぶつ

名虛空住。二名常滅。西南方二佛。一名帝相。二名梵相。西方二佛。

いちみょう(あみ)だー にーみょうごーいっさいせーけんくーのう さいほつほうにーぶつ いちみょうたー(まら)ほっせんだん

一名阿彌陀。二名度一切世間苦惱。西北方二佛。一名多摩羅跋梅檀

こうじんつう にーみょうしゅみーそう ほつほうにーぶつ いちみょううんじーざい にーみょううんじーざいおう とうほつほうぶつ

香神通。二名須彌相。北方二佛。一名雲自在。二名雲自在王。東北方佛。

みょうえーいっさいせーけんぶーいー だいじゅうろく がー(しゃか)(むに)ぶつ おーしゃばーこくどー じょうあーのく

名壞一切世間怖畏。第十六。我釋迦牟尼佛。於娑婆國土。成阿耨

たーらーさんみやくさんぼーだい しよびーくー がーとついーしゃみーじー かっかくきょうけー むーりょうひやくせんまんろく

多羅三藐三菩提。諸比丘。我等為沙彌時。各各教化。無量百千萬億。

こうがーしゃとつしゅじょう じゅうがーもんぼつ いーあーのくたーらーさんみやくさんぼーだい しーしよしゅじょう うー

恆河沙等衆生。從我聞法。為阿耨多羅三藐三菩提。此諸衆生。于

こんうーじゅう しょうもんじーしゃ がーじょうきょうけー あーのくたーらーさんみやくさんぼーだい ぜーしよにんとう

今有住。聲聞地者。我常教化。阿耨多羅三藐三菩提。是諸人等。

おういーぜーほう ぜんにゅうぶつぶつ しよいーしゃがー にーらいちーえー なんしんなんげー にーじーしよけー むー

應以是法。漸入佛道。所以者何。如來智慧。難信難解。爾時所化。無

りょうこうがーしゃとつ しゅじょうしゃ によとつしよびーくー きゅうがーめつごー みーらいせーちゅう しょうもん

量恆河沙等。衆生者。汝等諸比丘。及我滅度後。未來世中。聲聞

弟子是也。我滅度後。復有弟子。不聞是經。不知不覺。菩薩所行。

自於所得功德。生滅度想。當入涅槃。我於餘國作佛。更有異名。

是人雖生。滅度之想。入於涅槃。而於彼土。求佛智慧。得聞是經。

唯以佛乘。而得滅度。更無餘乘。除諸如來。方便說法。諸比丘。

若如來自知。涅槃時到。衆又清淨。信解堅固。了達空法。深入禪定。

便集諸菩薩。及聲聞衆。爲說是經。世間無有二乘。而得滅度。唯

一佛乘。得滅度耳。比丘當知。如來方便。深入衆生之性。知其志

樂小法。深著五欲。爲是等故。說於涅槃。是人若聞。則便信受。

譬如五百由旬。險難惡道。曠絕無人。怖畏之處。若有多衆。欲過此道。

至珍寶處。有一導師。聰慧明達。善知險道。通塞之相。將導衆人。

よっかーしーなん 欲過此難。 所將人衆。 中路懈退。 白導師言。 我等疲極。 而復怖畏。
 ふーのうぶーしん 不能復進。 前路猶遠。 今欲退還。 導師多諸方便。 而作是念。 此等可愍。
 うんがーしゃだいちんぼう 云何捨大珍寶。 而欲退還。 作是念已。 以方便力。 於險道中。 過三百由旬。
 けーさーいちじょう 化作一城。 告衆人言。 汝等勿怖。 莫得退還。 今此大城。 可於中止。
 すーいーしよーさー 隨意所作。 若入是城。 快得安穩。 若能前至寶所。 亦可得去。 是時
 ひーごくしーしゅ 疲極之衆。 心大歡喜。 歎未曾有。 我等今者。 免斯惡道。 快得安穩。 於是衆人。
 ぜんにゅうけーじょう 前入化城。 生已度想。 生安穩想。 爾時導師。 知此人衆。 既得止息。
 むーぶーひーけん 無復疲倦。 卽滅化城。 語衆人言。 汝等去來。 寶處在近。 向者大城。
 がーしよけーさー 我所化作。 爲止息耳。 諸比丘。 如來亦復如是。 今爲汝等。 作大導師。
 ちーしよしょうじー 知諸生死。 煩惱惡道。 險難長遠。 應去應度。 若衆生。 但聞一佛乘者。

そくふーよっけんぶつ 不ふ欲よく親しん近こん。 便べん作さ是ぜ念ねん。 佛ぶつ道どう長ちやう遠おん。 久く受じゆ勤こん苦く。 乃ない可か得とく成じやう。

ぶच्चーぜーしん 佛ぶつ知ち是ぜ心しん。 怯こ羽う下げ劣れつ。 以い方ほう便べん力りき。 而に於お中ちゆう道どう。 爲い止し息そつ故こ。 說せつ二に涅ね槃はん。

にやくしゆじやう 若にやく衆しゆ生じやう。 住じゆ於お一に地じ。 如に來ら爾らい時じ。 卽そく便べん爲い說せつ。 汝に等どう所しよ作さ未み辨べん。 汝に所しよ住じ地ぢ。

ごんノーぶತ್ತー 近ごん於に佛ふつ慧てい。 當とつ觀かん察さつ籌ちゆう量りやう。 所しよ得とく涅ね槃はん。 非ひ眞しん實じつ也や。 但たん是ぜ如ら來らい。 方ほう便べん之し力りき。

おーいちぶつじやう 於お一いち佛ふつ乘じやう。 分ぶん別べつ說せつ三さん。 如に彼ひ導どう師し。 爲い止し息そつ故こ。 化け作さ大だい城じやう。 既き知ち息そく已い。

にーごうしーごん 而に告ご之し言ごん。 寶ほう所しよ在ざい近こん。 此し城じやう非ひ實じつ。 我が化け作さ耳に。 爾に時じ世せ尊そん。 欲よく重じゆう宣せん此し義ぎ。

にーせつげーごん 而に說せつ偈げ言ごん

だいつうちーしよぶつ 大通だいつう智ち勝しよ佛ぶつ 十じつ劫ごう坐ざ道どう場じやう 佛ぶつ法ほう不ふ現げん前ぜん 不ふ得とく成じやう佛ぶつ道どう

しよてんじんりゆうおう 諸しよ天てん神じん龍りゆう王おう 阿あ脩しゆ羅ら衆しゆ等どう 常じやう雨う於お天てん華げ 以い供く養やう彼ひ佛ぶつ

しよてんきやくてんくー 諸しよ天てん擊き天てん鼓く 并び作よ衆しゆ伎ぎ樂がく 香かう風ふう吹すい菱い華け 更き雨う新しん好かう者じや

かーじつしょうこういー ないとくじょうぶつどう
過十小劫已 乃得成佛道 諸天及世人 心皆懷踊躍
ひーぶつじゅうろくしー かいよーこーけんぞく せんまんノくいーによう くいぎょうしーぶつしよ
彼佛十六子 皆與其眷屬 千萬億圍繞 俱行至佛所
ずーめんらいぶつそく にーしようてんぼうりん しようしーしーほううー じゆうがーぎぎゅういっさい
頭面禮佛足 而請轉法輪 聖師子法雨 充我及一切
せーそんじんなんちー くーおんじーいちげん いーかくこーぐんじよう しんどうおーいっさい
世尊甚難值 久遠時一現 爲覺悟群生 震動於一切
とうほうしよせーかい ーこーひやくまんノつこく ほんくうでんこうよう しゃくしよみーぞううー
東方諸世界 五百萬億國 梵宮殿光曜 昔所未曾有
しよほんけんしーそつ じんらいしーぶつしよ さんげーいーくーよう びようぶーじようくうでん
諸梵見此相 尋來至佛所 散華以供養 并奉上宮殿
しようぶつてんぼうりん いーげーにーさんだん ぶつちーじーみしー じゆしようもくねんざー
請佛轉法輪 以偈而讚歎 佛知時未至 受請默然坐
さんほうぎぎゅうしーゆい じようげーやくぶーにー さんげーぶーくうでん しようぶつてんぼうりん
三方及四維 上下亦復爾 散華奉宮殿 請佛轉法輪
せーそんじんなんちー がんにーだいじーひー こうかいかんろーもん てんむーじようほうりん
世尊甚難值 願以大慈悲 廣開甘露門 轉無上法輪
むーりようえーせーそん じゆひーしゆにんしよう いーせんしゆじゆほう しーたいじゆうにーえん
無量慧世尊 受彼衆人請 爲宣種種法 四諦十二緣

むーみょうしーろうしー かいじゅうしよえんヌー によぜーしゅかーげん によとうおうとうちー
無明至老死 皆從生緣有 如是衆過患 汝等應當知

せんちようぜーほうじー るっぴやくまんノくがい とくじんしょくーさい かいじようあーらーかん
宣暢是法時 六百萬億姪 得盡諸苦際 皆成阿羅漢

だいにーせつぼうじー せんまんこうじゃしゅ あーしよほうふーじゅ やくとくあーらーかん
第二說法時 千萬恆沙衆 於諸法不受 亦得阿羅漢

じゅうぜーこーとくごう ーしゅむーらーりよう まんノッ ころさんじゅ ふーのうとくこーへん
從是後得道 其數無有量 萬億劫算數 不能得其邊

じーじゅうろくおうじー しゅっけーさーしゃみー かいぐーしようひーぶつ えんぜつだいじようほう
時十六王子 出家作沙彌 皆共請彼佛 演說大乘法

がーとうぎゅうようじゅう かいとうじゅうぶつごう がんとくによせーそん えーげんだいいちじよう
我等及營從 皆當成佛道 願得如世尊 慧眼第一淨

ぶッチーどうじーしん しゅくせーしーしよぎょつ ーむーりよういんねん しゅじゅ しょひーゆー
佛知童子心 宿世之所行 以無量因緣 種種諸譬諭

せつろく(はら)みつ ぎッ しょじんづうじー ふんベッ しんじッ ぼう ぼーさッ しょぎょうどう
說六波羅蜜 及諸神通事 分別眞實法 菩薩所行道

せつぜーほッけーきようによこうがーしゃげー ひーぶッせツきよういー じようしつにゅうぜんじよう
說是法華經 如恆河沙偈 彼佛說經已 靜室入禪定

いッ しんいッ しょざー はちまんしーせんこう ぜーしよしゃみーとう ちーぶつぜんみーしゅつ
一心一處坐 八萬四千劫 是諸沙彌等 知佛禪未出

いむりようのくしゅ せつぶつむじょうえい かつかくぎほうざい せつぜいだいじょうきよう
為無量億衆 說佛無上慧 各各坐法座 說是大乘經

おーぶつえんじやくー せんようじよほつけー いちいちしやみーとう しょどーしよしめじよ
於佛宴寂後 宣揚助法化 一一沙彌等 所度諸衆生

うーろつびやくまんノク ころがーしやとうしめ ひーぶつめつぜーごー ぜーしよもんぼうしや
有六百萬億 恆河沙等衆 彼佛滅度後 是諸聞法者

ざいざいしよぶつぜー じようよーしーぐーしやう ぜーじゆつろくしやみー ぐーそくきようぶつどう
在在諸佛土 常與師俱生 是十六沙彌 具足行佛道

こんげんざいじつぼう かくとくじようしやうがく にーじーもんぼうしや かくざいしよぶつしよ
今現在十方 各得成正覺 爾時聞法者 各在諸佛所

ごーうーじゆつじようもん ぜんきやういーぶつどう がーざいじゆつろくしめ ぞうやくいーによせつ
其有住聲聞 漸教以佛道 我在十六數 曾亦為汝說

ぜーごーいーほうべん いんによしめぶつてー いーぜーほんいんねん こんせつほつけーきやう
是故以方便 引汝趣佛慧 以是本因緣 今說法華經

りようによにゆつぶつどう しんもつてーきやうくー ひーによけんあくどう ぎようぜつたーどくじゆ
令汝入佛道 慎勿懷驚懼 譬如險惡道 迴絕多毒獸

うーぶーむーすいそつ にんしよふーいーしよ むーしゆせんまんじゆ よつかーしーけんどう
又復無水艸 人所怖畏處 無數千萬衆 欲過此險道

ごーろーじんこうおん きやうごーひやくゆーじゆん じーうーいちどうしー ごうしきうーちーえい
其路甚曠遠 經五百由旬 時有一導師 強識有智慧

みよりうりょうしんけつじょう
明了心決定

ざいけんさいしゆなん
在險濟衆難

しゆにかいひーけん
衆人皆疲倦

にーびやくどうしーこん
而白導師言

がーとう こんとん ぼう
我等今頓乏

おーしーよくたいげん
於此欲退還

どうしーさーぜーねん
導師作是念

しーはいじんかーみん
此輩甚可愍

によがーよくたいげん
如何欲退還

にーしつたいちんぼう
而失大珍寶

じんじーしーほうべん
尋時思方便

とうせつじんづうりき
當設神通力

けーさーだいじょうかく
化作大城郭

しょうこんしよしゃたく
莊嚴諸舍宅

しめそうーおんりん
周市有園林

こーるーぎゆうよくちー
渠流及浴池

じゅうもんこうろうかく
重門高樓閣

なんにかいじゅうまん
男女皆充滿

そくさーぜーけーいー
卽作是化已

いーしめこんもつく
慰衆言勿懼

にょとうにゆうしーじょう
汝等入此城

かつかーずいしよぎょう
各可隨所樂

しよにんきーにゆうじょう
諸人既入城

しんかいだいかんぎ
心皆大歡喜

かいしやうあんろんそう
皆生安穩想

じーいーいーとくどー
自謂已得度

どうしーちーそくいー
導師知息已

じゅうしゆにーこうこん
集衆而告言

によとう ぜんしん
汝等當前進

しーぜーけーじょうにー
此是化城耳

がーけんによひーごく
我見汝疲極

ちゅうろーよくたいげん
中路欲退還

こーいーほうべんりき
故以方便力

ごんけーさーしーじょう
權化作此城

によこんこんしやうじん
汝今勤精進

とうぐーしーほうしよ
當共至寶所

がーやくぶーによぜー
我亦復如是

いーいっさいどうしー
爲一切導師

けんしよぐーどうしや
見諸求道者

ちゅうろーにーけーはい
中路而懈廢

妙法蓮華經。 卷第三

不能度生死 煩惱諸險道 故以方便力 爲息說涅槃
 言汝等苦滅 所作皆已辨 既知到涅槃 皆得阿羅漢
 爾乃集大衆 爲說眞實法 諸佛方便力 分別說三乘
 唯有一佛乘 息處故說二 今爲汝說實 汝所得非滅
 爲佛一切智 當發大精進 汝證一切智 十力等佛法
 具三十二相 乃是眞實滅 諸佛之導師 爲息說涅槃
 既知是息已 引入於佛慧

みょうほうれんげきよつ かんだいさん